

## 2019年度事業計画

(単位:千円)

助成区分	事業内容	2019年度 予 算	2018年度 予 算
(1) 児童・少年の 健全育成助成、 委託研究	<物品助成> 地域の人々の協力のもとに、子どもたち自身が 主人公となって行う、自然体験・生活体験活動、 仲間づくりや文化の伝承活動、子育て支援活動 等を実践している民間の団体・グループに対する 助成	120,250	122,900
	<委託研究> 「実践的研究助成(公募形態)」の開始に向け、 先行的に委託研究を実施	500	11,000
		120,750	133,900
(2) 高齢社会助成、 委託研究	<地域福祉チャレンジ活動助成> 「共に生きる地域コミュニティ」づくりへ向けて、 地域包括ケアシステムの展開、そして深化に つながる活動を行う団体への助成	25,000	25,000
	<実践的課題研究・若手実践的課題研究助成> 「共に生きる地域コミュニティ」づくりへ向けて、 助成対象分野・テーマに対する課題を明確に した実践的課題研究への助成および助成 対象者を若手研究者に限定した研究への助成		
	<生き生きシニア活動顕彰> 高齢者が積極的に主導する児童・少年の健全育 成・地域づくり活動に対する顕彰	11,450	11,100
	<40周年記念特別委託研究> 「全世代支援・多世代交流型の地域包括ケアシ ステム構築」にむけた委託研究	3,000	6,000
		39,450	42,100
(3) 環境問題研究助成	<学際的総合研究> 募集課題 「人間活動と環境保全との調和に関する研究 —人口減少社会における持続可能な地域づくり、 気候変動の影響や自然災害に対する適応力の 強化—」 に対応する研究への助成	40,000	40,000
	<若手研究・奨励研究> 「人間性豊かな生活環境の確立」に役立つ 着想豊かな研究への助成		

助成区分	事業内容	2019年度 予 算	2018年度 予 算
(4) 出版助成	<環境問題研究助成成果発表出版> 学際的総合研究・個別研究助成等の 成果発表出版物に対する助成	7,130	7,180
	<博物館展示案内出版> 博物館展示案内等の刊行に対する助成		
	<学術書出版> 「児童・少年の健全育成」「高齢社会」「環境問題」 に関する学術的専門書の出版に対する助成		
	<40周年記念出版(環境・高齢・児童)> 環境問題研究助成 40周年記念出版 (2019年1月出版)	—	3,000
		7,130	10,180
(5)シンポジウム ・ワークショップ	<高齢社会> シンポジウム「高齢社会を共に生きる」ならびに ワークショップを開催 40周年記念特別委託研究の経過報告を実施	11,000	10,000
	<環境問題研究> 2017・2018年度助成の学際的総合研究助成の 成果発表および討議の場としてワークショップを 開催	3,000	1,500
	<環境問題研究・40周年記念特別事業> 過去重点取組分野の振り返りと展望をテーマに シンポジウムを開催	8,000	1,200
	<児童・少年の健全育成・40周年記念特別事業> 「実践的研究助成」開始を記念した シンポジウムを開催	7,000	0
		29,000	12,700
合 計		236,330	238,880

**2019年度収支予算書（正味財産増減方式）**

（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
（1）経常収益			
基本財産運用益	128,000,000	130,750,000	△ 2,750,000
基本財産受取利息	128,000,000	130,750,000	△ 2,750,000
特定資産運用益	11,000,000	12,050,000	△ 1,050,000
助成準備基金等受取利息	11,000,000	12,050,000	△ 1,050,000
受取寄付金	185,000,000	162,000,000	23,000,000
雑収益	0	0	0
経常収益計	<b>324,000,000</b>	<b>304,800,000</b>	<b>19,200,000</b>
（2）経常費用			
事業費	<b>379,139,100</b>	<b>357,318,250</b>	<b>21,820,850</b>
助成金	203,830,000	209,180,000	△ 5,350,000
委託金	3,500,000	17,000,000	
シンポジウム経費	29,000,000	12,700,000	16,300,000
役員報酬	14,940,000	14,850,000	90,000
給料手当	40,425,000	31,915,000	8,510,000
役員退職給付費用	1,305,000	1,305,000	0
職員退職給付費用	342,200	877,100	△ 534,900
福利厚生費	9,100,000	7,450,000	1,650,000
通勤交通費	1,645,000	1,540,000	105,000
渉外応接費	100,000	100,000	0
消耗什器備品・消耗品費	2,772,000	2,550,000	222,000
減価償却費	99,900	101,150	△ 1,250
光熱水料費	5,040,000	4,760,000	280,000
賃借料	14,040,000	13,090,000	950,000
助成関係費	28,650,000	21,500,000	7,150,000
企画調査費	3,700,000	3,200,000	500,000
その他事業費	20,650,000	15,200,000	5,450,000
管理費	<b>22,747,900</b>	<b>23,732,750</b>	<b>△ 984,850</b>
役員報酬等	4,760,000	4,750,000	10,000
給料手当	6,075,000	5,985,000	90,000
役員退職給付費用	145,000	145,000	0
職員退職給付費用	73,800	144,900	△ 71,100
福利厚生費	1,100,000	1,050,000	50,000
通勤交通費	205,000	200,000	5,000
会議費	3,800,000	3,700,000	100,000
渉外応接費	600,000	600,000	0
通信運搬費	520,000	500,000	20,000
消耗什器備品・消耗品費	308,000	450,000	△ 142,000
減価償却費	11,100	17,850	△ 6,750
印刷製本費	30,000	40,000	△ 10,000
光熱水料費	560,000	840,000	△ 280,000
賃借料	1,560,000	2,310,000	△ 750,000
雑費	3,000,000	3,000,000	0
経常費用計	<b>401,887,000</b>	<b>381,051,000</b>	<b>20,836,000</b>
評価損等調整前当期経常増減額	<b>△ 77,887,000</b>	<b>△ 76,251,000</b>	<b>△ 1,636,000</b>
特定資産評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	<b>△ 77,887,000</b>	<b>△ 76,251,000</b>	<b>△ 1,636,000</b>

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	<b>△ 77,887,000</b>	<b>△ 76,251,000</b>	<b>△ 1,636,000</b>
一般正味財産期首残高	1,376,664,000	1,412,396,000	△ 35,732,000
一般正味財産期末残高	1,298,777,000	1,336,145,000	△ 37,368,000
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>			
基本財産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,012,125,000	9,996,756,000	15,369,000
指定正味財産期末残高	10,012,125,000	9,996,756,000	15,369,000
<b>III. 正味財産期末残高</b>	<b>11,310,902,000</b>	<b>11,332,901,000</b>	<b>△ 21,999,000</b>

\*受取寄付金は、日本生命保険相互会社の決算確定後(2019年7月)に寄附依頼予定